

各 位

会 社 名 日本マイクロコーティング株式会社
 代表者名 代表取締役社長 渡 邊 淳
 (JASDAQコード：5381)
 問合せ先 執行役員社長室室長 上 條 宇 史
 (TEL . 042-542-4824)

平成22年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年11月13日付「特別損失の発生ならびに平成21年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の連結ならびに個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期の連結業績予想の修正

通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	当 期 純 損 益
前 回 発 表 予 想 (A)	2,985	693	736	1,342
今 回 修 正 (B)	3,013	536	566	1,200
増 減 額 (B - A)	28	157	170	142
増 減 率	0.9%			
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	3,238	1,212	1,227	1,497

2. 平成22年3月期の個別業績予想の修正

通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	当 期 純 損 益
前 回 発 表 予 想 (A)	2,066	664	712	1,264
今 回 修 正 (B)	2,166	653	638	1,168
増 減 額 (B - A)	100	11	74	96
増 減 率	4.8%			
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	2,368	1,298	1,327	2,005

3. 業績予想修正の理由

当社グループは、「総合研磨メーカーへの転身」「機能性薄膜塗布事業の推進」を経営基本方針とし、ハイテク業界に特化した業態からの転身を推進してまいりました。

売上高につきましては光ファイバー関連ならびに液晶パネル関連等の売上は、回復力が弱く伸び悩みましたが、当連結会計年度後半、ハードディスク関連企業の業績改善によりハードディスク関連売上が増加し、概ね計画通りとなりました。

損益面では、平成21年3月、平成21年11月に実施した日本国内での希望退職募集及び製造拠点の集約、グループ内組織のスリム化、等により固定費の圧縮に努めた結果、各損益は前回予想より改善されました。

個別業績予想の修正については連結業績予想の修正と同様の理由によります。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上